

22. 特色ある議会施設・運営の事例

(平成19年1月1日～12月31日、80市)

| 都道府県 | 市区名 | 人口段階 | 特色ある議会施設・運営 |
|------|------|------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 北海道 | 旭川市 | E | ●平成19年1月から(同年10月一部変更)委員会室のレイアウトを委員と執行部側の対面式とし、質疑席を設けることとした(常任委員会及び特別委員会。ただし、議会運営委員会については、委員はコの字、執行部側は正副委員長と対面式) |
| 北海道 | 夕張市 | A | ●議会の運営は全議員で論議し、個々の資質を高め議会としての判断を明確に示すため、議場での一般質問を対面方式と、一問一答方式に変更。三定より質問回数、質問時間の制限を無くした。また、議会役職の二年交替制と議員研究会を設置した。 |
| 北海道 | 網走市 | A | ●毎年、定例会の会期中に市民の方に堅苦しいと思われがちな議会をより身近に感じてもらうと、本会議の昼休みを利用して議場コンサートを開催している(※議員会が主催し、H19.9.21に大正琴の演奏会を開催) |
| 北海道 | 千歳市 | B | ●第1回定例会最終日に議場コンサートを実施●第1回定例会からインターネットによる議会中継(録画も実施)を実施 |
| 北海道 | 富良野市 | A | ●平成13年から年1回、議場において尺八とギター演奏、女性合唱、弦楽器演奏、大正琴演奏、尺八と琴演奏などの議場コンサートを開催し、市民に開かれた議会、親しまれる議会を目指している |
| 秋田県 | 秋田市 | E | ●議会映像のインターネット録画配信について・議会映像の配信については、ケーブルテレビによる本会議の生中継を実施していたが、これに加えて、19年6月定例会からケーブルテレビの録画映像を利用したインターネット録画配信を行うこととした |
| 山形県 | 米沢市 | B | ●第1回定例会(3月)初日において米沢市の地場・伝統産業である米沢織物業界の振興と活性化を支援するため、本会議への出席者全員が『きもの』を着用し、会議に出席している。平成20年3月定例会で30回目となる |
| 新潟県 | 長岡市 | D | ●常任委員会インターネット中継(生中継・録画中継)平成19年9月定例会より開始 |
| 富山県 | 小矢部市 | A | ●予算特別委員会のケーブルテレビでの放送 |
| 石川県 | 小松市 | C | ●試行的に本会議中は議場内に手話通訳を配置。議会中継(ケーブルテレビ)でも手話画面を導入 |
| 石川県 | 珠洲市 | A | ●1月17日議場でソプラノ歌手&ピアニストによる初コンサートを開催(従来までは議会以外に市民に開放したことがなかった) |
| 石川県 | 加賀市 | B | ●常任委員会の毎月開催 |
| 石川県 | 白山市 | C | ●手話通訳士の配置 |
| 石川県 | かほく市 | A | ●常任委員会を公開することとし、一般傍聴席(8席)を確保した(H19.6月定例会より) |
| 福井県 | 福井市 | D | ●12月定例会開会前に議場において、議場コンサートを開催した |
| 福井県 | 越前市 | B | ●代表質問を、市長の所信を問う立場で当初予算を審議する3月の定例会のみ行なっていたが、平成18年12月から、次年度当初予算編成に際し、各会派の政策提言・意見が反映できるよう12月の定例会に行なっている |
| 長野県 | 松本市 | D | ●[議会子ども控室の設置]育児のために傍聴できない父母等に対し、平成12年2月定例会から子ども控室を開設しています(開設場所→議場に隣接、面積→10.29㎡、開設時間→本会議及び委員会の開催時:閉会中は議員用の面談室として兼用、利用対象→1歳以上就学前の子ども、運営→保育士の資格を有する臨時職員を必要に応じて配置)●[当初予算説明会の開催]当初予算については、2月定例会招集日の翌日から3日間の日程で、全議員を対象とした「当初予算説明会」を開催し、財政課長からの詳細説明後、質疑の機会を設けています。その後、付託された所管4常任委員会等で詳細に審査を行います(一般会計の歳入は、総務委員会に一括付託、一般会計歳出・特別会計・企業会計は、各所管委員会に分割付託)●[議会情報閲覧制度を新設]松本市議会の保有する情報を広くかつ常時公表することによって議会の透明性を高めるとともに、議会の説明責任を果たし、公正な議会運営を進めるため、議会情報の閲覧制度を新たに設けました。対象とする議会情報は、①議員協議会の会議録及び資料、②委員協議会の会議録及び資料、③委員会行政視察報告書、④議員海外行政視察報告書、⑤政務調査費収支報告書、⑥議長交際費執行状況書、⑦議会食糧費執行状況書で、簡単な手続きの後、議会事務局または議会図書室で自由に閲覧ができます(閲覧できる期間は、閲覧を開始した日から3年を経過する日の年度末まで) |
| 長野県 | 岡谷市 | B | ●一般質問を行政チャンネル(地元ケーブルテレビ)で放映。生中継と録画放映(1回)をH19.12月定例会より実施 |

| 都道府県 | 市区名 | 人口 段階 | 特色ある議会施設・運営 |
|------|------|----------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 長野県 | 安曇野市 | B | ●市民の傍聴をしやすくするため、移動常任委員会を実施 |
| 東京都 | 立川市 | C | ●予算特別委員会及び決算特別委員会において、会派別質問時間の持ち時間制を導入●会期中の常任委員会開催日程を、今までは会期前日に調整していたものを開催日程順序を原則固定化し、開催期日の早期周知を図った |
| 東京都 | 羽村市 | B | ●常任委員会行政視察報告会の開催 日時 12月14日(金) 午後1時30分～4時30分 会場 羽村市コミュニティセンター 発表 各常任委員会委員 聴衆 羽村市理事者、職員、附属機関委員、町内会長、その他一般市民 発表方法 プレゼンテーションソフトを活用 |
| 東京都 | 千代田区 | A | ●千代田区議会では、平成14年第3回定例会区議会から投票システムを導入している。平成19年5月の新庁舎移転に伴い、投票システムの表示を電光掲示から200インチスクリーンへの投映方法に変更した |
| 東京都 | 北区 | E | ●議場にカメラを設置し、インターネットによる録画放映を開始した |
| 神奈川県 | 横須賀市 | F | ●傍聴者への配慮→一般質問等が予定される本会議については、開会から閉会まで手話通訳者を議場発言者脇に配置する(議会中の画面も分割して手話通訳を放映) |
| 神奈川県 | 秦野市 | C | ●議会ホームページの充実 |
| 神奈川県 | 大和市 | D | ●インターネットによる本会議の生中継、録画中継の実施 |
| 茨城県 | 水戸市 | D | ●本市では、定例会のない月の毎月10日に、定例の常任委員会を開催し、執行部から所管事務の報告を受けている |
| 茨城県 | 結城市 | B | ●議場の質問席設置 |
| 茨城県 | 取手市 | C | ●議会メールマガジンの発行 |
| 栃木県 | 宇都宮市 | G | ●議場ジャズコンサート 毎年6月定例会の開会日、開会前30分程度のジャズコンサートを開催し、ジャズのまち宇都宮を推進している |
| 栃木県 | 栃木市 | B | ●議場コンサート開催●新聞折り込みによる議会からのお知らせ配布●本議会の庁内放送●傍聴者アンケートの実施 |
| 群馬県 | 前橋市 | E | ●議場コンサートを開催(毎年、第4回定例会の初日と最終日に開催している)●委員会の原則公開●議長発言次第等の平易化 |
| 群馬県 | 桐生市 | C | ●一般質問席の設置 |
| 埼玉県 | 川越市 | E | ●議場コンサートを定例会開会日に実施した |
| 埼玉県 | 東松山市 | B | ●市政に関する一般質問において大項目方式を採用している |
| 埼玉県 | 蕨市 | B | ●音声入力による、会議録作成支援システムの導入(本会議、委員会) |
| 千葉県 | 松戸市 | F | ●本会議、委員会傍聴者へ各種資料の配付●委員会傍聴者の多いことが予想される場合は、委員会室の変更及び委員会の模様を聴取して頂いている●会議録をインターネットへ掲出しているために、議員への会議録配付は行っていない(平成17年9月より)●議会表彰の実施●希望者には議会だよりの戸別郵送を実施●政務調査費の報告書を議会図書室にて閲覧 |
| 千葉県 | 流山市 | C | ●平成18年6月定例会から一般質問を完全な対面演壇方式により実施した |
| 静岡県 | 浜松市 | H | ●本会議開始5分前に開会をお知らせする音楽を流しており、平成19年11月定例会からはクラシック音楽にかえ、平成19年7月1日に新たに制定した浜松市歌を流すようになった |
| 静岡県 | 沼津市 | D | ●平成18年10月から導入した会議記録作成・検索システムを引き続き運用し、その完成度を高めた。その結果、会議録作成事務の効率化、経費の節減、会議録公開までの時間短縮が図られた。なお、平成19年7月から、個人情報保護の観点から該当箇所を伏せた会議記録を公開している |
| 静岡県 | 島田市 | B | ●議会傍聴席に車椅子用のスペースを設けてある |
| 静岡県 | 掛川市 | C | ●円形議場●政策議会 |
| 愛知県 | 瀬戸市 | C | ●クールビズの導入 |
| 愛知県 | 知多市 | B | ●一般質問について、総括方式と一問一答方式の選択制とし、6月議会より導入した |

| 都道府県 | 市区名 | 人口段階 | 特色ある議会施設・運営 |
|------|-------|------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 愛知県 | 田原市 | B | ●平成19年第2回(6月)定例会から、本会議の一般質問及び市長の施政方針をケーブルテレビにより生中継を行った●議員の資質の向上のため、議員研修計画を作成し、議員研修を行った |
| 三重県 | 伊賀市 | C | ●伊賀市議会基本条例に基づき、議会図書館をリニューアル |
| 三重県 | 亀山市 | A | ●本会議対面方式 |
| 岐阜県 | 可児市 | B | ●議会先例集や政務調査費の手引きを随時更新している●協議会であった「議会だより編集委員会」を廃止し、議会だよりを中心とした議会広報全般を調査する「議会広報特別委員会」を設置した |
| 大阪府 | 堺市 | H | ●円形型の議場●傍聴席に親子室を設置 |
| 大阪府 | 豊中市 | E | ●平成20年9月から本会議でのインターネットによるライブ放送を配信予定 |
| 大阪府 | 大東市 | C | ●本会議開会前に「市民憲章」を唱和 … 昭和46年に制定された「市民憲章」の内容を今一度噛みしめ、実践していこうと毎定例会の本会議初日の開会前に全員(理事者も)で唱和している。●出前議会(特別委員会)の開催 … 市議会が地域に出向き、直接市民の意見を聞くことにより、議会の審議に反映させることを目的に「出前議会」を開催した。その第1回目として、平成19年2月に「学校統廃合に関する特別委員会」を市内3地区で夜間・休日に開催し、公聴会方式で、地元区長、PTA関係者、教育関係者の意見を聞いた。傍聴者の総数は156人。10月には、第2回目(河北養護老人ホーム跡地に関する特別委員会)を行った。 |
| 大阪府 | 阪南市 | B | ●5月下旬から9月までの期間における本会議・委員会でのクールビズの実施 |
| 滋賀県 | 彦根市 | C | ●車椅子用傍聴席、聴覚障害者用磁気誘導無線装置、障害者用トイレの設置により、膨張しやすい環境づくりに努めている |
| 滋賀県 | 草津市 | C | ●本会議場のディスプレイの設置 |
| 滋賀県 | 守山市 | B | ●議会等改革特別委員会の設置 |
| 滋賀県 | 東近江市 | C | ●開会日に先立って開催される全員協議会までに、議案書を各議員に送付し熟知される時間を設けている |
| 兵庫県 | 芦屋市 | B | ●請願提出者による口頭陳述の実施 |
| 兵庫県 | 加西市 | A | ●12月議会より本会議インターネット中継を開始 |
| 奈良県 | 生駒市 | C | ●本会議の傍聴については、傍聴規則に基づき、一般傍聴者席48席、報道関係者席13席を定員とするが、その定員を超えた場合、モニターによる間接傍聴用に63席を別室に用意する●委員会の傍聴については、音声による間接傍聴用に63席を別室に用意する●議案書を傍聴者に貸し出す●委員会の資料は、理事者の許可があれば、傍聴者に配布する●議事堂ロビーで市民が描いた絵画の展示を常設 |
| 奈良県 | 香芝市 | B | ●一問一答方式の検討 |
| 鳥取県 | 倉吉市 | B | ●11月に決算を扱う定例会を追加し、年間5回の定例会を実施している。市長の意向により、決算を翌年の予算に反映させるのが狙い |
| 島根県 | 江津市 | A | ●支所における全員協議会の開催 |
| 岡山県 | 玉野市 | B | ●議会放映の開始(今までは庁内放映のみ)●ケーブルテレビ放映【生放映(すべて)及び録画放映(一般質問のみ)】●インターネット録画配信 とともに平成19年12月定例会から |
| 岡山県 | 井原市 | A | ●議会の模様(開会、一般質問、閉会)を生放送を開始●生放送にあたり、視聴者に分かりやすいように一般質問の質問事項を記載したテロップを放送●議員発言席を設置 |
| 広島県 | 大竹市 | A | ●予算・決算委員会において、“審議の充実”のために①委員の発言回数は3回までとする。②1回の発言は10分以内とし、時間内であれば、一問一答方式も含めて何度も質疑を行うことができる。③各委員が1回目の発言を順に行い、発言希望者がいなくなった段階で2回目の発言に入る。という運営を行っている |
| 広島県 | 安芸高田市 | A | ●投票システム・本会議における賛否結果を電光表示●傍聴席に防音傍聴室を設置・乳幼児を連れての傍聴・障害者の傍聴に対応●議員・3役出退表示モニター設置・議会棟及び理事者側にも表示板設置●一般質問通告書の電子化・一般質問通告書の提出をファクスやメールでも可とした |
| 福岡県 | 飯塚市 | C | ●委員会会議録は全文会議録でインターネットにも公開している●傍聴者を対象に会議資料として議案書や予算書を貸与している |
| 福岡県 | 大野城市 | B | ●子ども向けの議会の仕組みのパンフレットを作成した。あわせて市議会ホームページからでもダウンロードできるようにした |

| 都道府県 | 市区名 | 人口 段階 | 特色ある議会施設・運営 |
|------|---------|----------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 佐賀県 | 嬉野市 | A | ●「議会だより」については議員だけで編集等作業を行っている |
| 長崎県 | 佐世保市 | D | ●平成19年12月定例会よりインターネットによる本会議の生中継・録画中継の試験放送を開始(本放送の開始は20年3月定例会を予定しています)●インターネット中継の導入に合わせ、傍聴席側の左右にモニターテレビを設置 |
| 長崎県 | 島原市 | B | ●一般質問における一問一答方式と一括質疑一括答弁方式の選択制●議会市民座談会の開催 |
| 長崎県 | 雲仙市 | B | ●平成19年5月より議会ホームページにより「議会のうごき」「議長交際費」の公開を開始した |
| 熊本県 | 八代市 | C | ●地域イントラネット及びインターネットによる本会議、委員会の生中継及び本会議の録画放映 |
| 熊本県 | 上天草市 | A | ●傍聴席の定員を遥かに超える傍聴人があったので、議場内に特設の傍聴席を準備し対応した●夏季期間中、委員会をクールビズ(ノーネクタイ)での委員会審議とした●市財政に寄与するため、現議員の任期中、議員の期末手当を5%カットすることとした |
| 熊本県 | 合志市 | B | ●庁舎が分庁方式のため、両庁舎ロビー等のモニターに本会議を放送している |
| 大分県 | 大分市 | F | ●視覚障害のある議員のための設備等(点字点訳機を事務室に備えており、また、議長、委員長選挙の時などに点字解読者の補助をお願いしている) |
| 宮崎県 | えびの市 | A | ●一般質問、議案質疑、委員長報告に対する質疑すべてを、質問席からの一問一答方式を導入 |
| 鹿児島県 | いちき串木野市 | A | ●先進地行政視察報告会●定例会での所管事務結果報告 |
| 沖縄県 | 宜野湾市 | B | ●今まで議場内では正装(スーツ・ネクタイ着用)であったが、観光産業振興及びクールビズの観点から沖縄県全体で推奨しているかりゆしウェアの着用を認めることとした(4月～11月の間) |
| 沖縄県 | 浦添市 | C | ●議場内に聴覚障害者対応として磁気ループの布設 |